

## 第23回名古屋高速道路公社料金問題調査会議事録の要旨

開催日時 平成16年5月24日(月)午後1時30分～  
場 所 名古屋高速道路公社会議室(黒川ビル)

### 1 趣 旨

前回調査会からの継続審議事項となっていた「利用者意見の反映」「情報公開のあり方」及び「今後のスケジュール」の審議を行うとともに、報告事項として料金改定後の交通量、平成15年度の営業状況、ETCについて報告を行った。

また、審議等終了後、次期供用区間の現場視察を行った。

### 議題等

- (1) 前回調査会議事録の要旨について
- (2) 利用者意見の反映について
- (3) 会議の公開について
- (4) 今後のスケジュール
- (5) 報告事項(料金改定後の交通量等について)  
(平成15年度の営業状況について)  
(ETCについて)
- (6) 現場視察  
高速6号清洲線、高速16号一宮線

### 2 議事要旨(審議事項)

- (1) 前回調査会議事録の要旨について  
(公社) 前回調査会議事録の要旨について概略説明。  
  
(委員) 了承  
「議事録の要旨」を公社ホームページに掲載する旨了承。
- (2) 利用者意見の反映について  
(公社) 「利用者意見の反映」  
料金問題調査会規程(改正案)  
料金問題調査会における利用者等の意見を聴く会の取扱要領(案)  
について説明  
  
(委員) 了承  
  
(公社) 事務局から意見聴取する団体(案)を説明。  
  
(委員) 了承

( 3 ) 会議の公開について

- ( 公社 ) 料金問題調査会の会議の公開に関する事務取扱要領 ( 案 )  
料金問題調査会の会議の傍聴に係る取り扱いについて ( 案 )  
傍聴される方へのお願い ( 案 )  
について説明

( 委員 ) 了承

( 4 ) 今後のスケジュール

( 公社 ) 説明

( 委員 ) 了承

次回、第 2 4 回料金問題調査会は、7 月 1 3 日午前開催  
会議を原則公開にする方向で了承

3 報告事項

- ( 公社 ) 下記事項について報告  
料金改定後の交通量等について  
平成 1 5 年度の営業状況について  
E T C について

( 委員 ) 星崎料金所では、せっかく E T C をつけても混雑していて通れない。

( 公社 ) 現在実施している星崎料金所の拡幅とあわせて、E T C レーンの増設  
を予定しています。

( 委員 ) 計画交通量と実績交通量の変動及び、料金改定前後の交通量変動の分  
析は行っているか。

( 公社 ) 小牧線の交通量が計画交通量より増えているのは、楠料金所の渋滞が  
料金所を改築したことによって緩和されたことと、東山線の開通によっ  
て、楠線にまわっていた車が東山線を通行するようになり、結果として  
小牧線と楠線の流れがよくなったことが要因だと考えられる。

名古屋線が計画交通量より減少しているのは、東山線の交通量が供用  
して 1 年で計画交通量に到達するものと考えていたのに対し、実績では  
徐々に交通量が伸びているものの、計画交通量に達するまでには 2、3  
年程度が必要と見込まれることが要因と考えられる。

また、料金改定前後の交通量変動についても、東山線における、開通  
から 1 年後の料金改定時までの時間経過にともなう交通量の増加分と、  
名古屋線での料金改定の減少分と相殺され、名古屋線全体の交通量とし  
てはそれほど変わらなかったものと思われる。

(委員) ETCをつけたことによって料金所での交通事故、渋滞などの状況は変わったか。

(公社) 星崎の料金所については混在レーンのため非常に混雑している。事故については、カードの差し込み不良、強行突破などがある。大きな事故は今のところない。

(委員) カードの差し込み不良とはどういうことか。

(公社) 車載器の中にカードを入れるが、カードがしっかりと入っていないためETC車両として認識できない。

(公社) ETCの設置によって渋滞状況がどう変化したか分析していきたい。

以 上